

学校だより

平成30年12月3日
尼崎市立浦風小学校
TEL 06-6488-0328
校長 中村 幸一郎

みんなちがって みんないい!

12月を迎え、とうとう今年もカレンダーが最後の1枚となってしまいました。朝晩一段と寒さが厳しくなり、本格的な冬の到来を感じます。

さて、12月10日は世界人権デーです。そして、日本では12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定めています。自分も人も一人一人が違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える1週間です。「人権」とは一人一人が生まれた時からもっている「自分らしく生きる」権利のことです。みんながみんな違うように全部が同じ人なんて誰もいません。一人一人の違いを認めたり、自分や人の良いところを見つけて、それぞれが大切な存在であることを知る大切な1週間です。

詩人、金子みすずの「わたしと小鳥とすずと」という詩を皆様もきっとどこかで目にされたことがあると思います。

「わたし」と「小鳥」と「すず」、それぞれが別々で、できることやできないことがある。でも、それに優劣はないことを、それぞれがすばらしいのだということを、とてもうまく表現されていて、私も大好きな詩で、よく授業でも取り上げました。

子どもたちも一人ひとり違います。歌はうまいけれど、楽器の演奏は苦手な子。水泳は得意だけれど、サッカーは苦手な子。勉強はあまりできないけれど、とても心が優しい子。みんなそれぞれにいいところがあるのです。みんなが同じでなくてもいいのです。

この人権週間に子どもたちには、自分のよいところ、好きなところを考えてみてほしいと思います。6年生で毎年実施される全国学力学習状況調査の中に「自分にはよいところがあるか」という質問項目があります。その結果は次のとおりです。

浦風小 81.4% 兵庫県 85.5% 全国 84% 全国等と比べてもあまり差はなく、たくさん子どもたちが自分にはよいところがあると思っています。また、この数値はここ数年の浦風小の6年生の中でも最高値です。

今度は世界まで広げて、世界と比べてみましょう。6年生の結果ではありませんが、日本の若者と世界の若者の違いです。これを見て、どう思われるでしょうか。

日本 68.9 韓国 75 イギリス 89.6 フランス 91.4 アメリカ 93.1 (%) 確かに、日本人は自分のことをあまり言わなかったり、謙遜して自分のことは控えめに話したりすることはありますが、自分にはよいところがないと考えたり、自分を好きでないと考えたりする人が増えていることは良いことではないと思います。

子どもたちには自分のよいところをたくさん見つけて、自分を好きになってほしいと思います。自分のよいところを見つめることができ、好きになれる人は他の人のよいところを見つけて、他の人を大事にすることができる人になれると思います。

音楽会 (11/2・3)

2日に児童鑑賞会、3日に保護者鑑賞会が行われました。子どもたちが心を一つにがんばることができました。会場から温かい拍手をもらい、子どもたちは充実した表情をしていました。また、たくさんの方にアンケートのご協力をいただき、ありがとうございます。今後の指導に活かしていきます。



さわやかジョギング (11/20~12/4)

12月5日のマラソン大会に向けて、さわやかジョギングが始まりました。期間中は、25分休み、全校で運動場を走っています。音楽に合わせて、みんなでそろってゆっくりジョギングからはじまり、その後は一人一人のペースで走っています。



今月の行事予定

- 5日(水) マラソン大会 (予備日6日(木))
- 7日(金) 職員研修のため5校時下校
- 10日(月) 朝会・クラブ活動
- 12日(水) あまっ子ステップアップ調査※
- 17日(月) たてわり集会
- 20日(木) 給食終了
- 25日(火) 終業式・大掃除

※今年度より、尼崎市独自の学力調査を全学年で行います。

◎毎週木曜日は、職員の定時退勤日です。

来月の主な予定

- 8日(火) 始業式
- 10日(木) 給食開始
- 17日(木) オープンスクール
- 23日(水) 環境体験学習(3年)